

審 議 結 果

次の審議会等を下記のとおり開催した。

審議会等の名称	令和2年度第2回 益田市総合戦略審議会
開催日時	令和2年9月29日（火）14：30～16：45
開催場所	益田市役所3階 大会議室
出席者	○出席者 [審議会委員] 藤原眞砂会長、森本恭史副会長、竹内直実委員、松本満委員、 山田さくら委員（テレビ会議による出席）、宮野裕樹委員 [事務局] 島田政策企画局長・志田原政策企画課長・山本総合戦略室長・岡藤主任主事 ○欠席者 [審議会委員] 澄川聡美委員、川角洋二委員、福丸泰文委員
議題	(1) 第1期総合戦略の振返り (2) 第2期総合戦略案について (3) 今後のスケジュール（予定）について
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
問合せ先	政策企画局政策企画課 電話 0856-31-0121

審議経過

1. 開会 ○あいさつ ○新任委員紹介	
2. 議題	
(1) 第1期総合戦略の振返り（資料1）	
○第1期総合戦略の振返りについて、事務局から説明 ・第1期総合戦略の平成27年度から令和元年度までの実績について、数値目標・個別目標の達成度合いと、各担当課が評価した内容をまとめた。基本施策ごとに、強み、弱み・課題、今後の取組方針の3項目について評価している。 ・資料1に掲載している個別目標は、令和元年度のみの実績となっている。現在、5か年を通しての実績の資料を作成しているので、次回の審議会でお示ししたい。	
委員	本日の話の流れを確認したい。
事務局	今ご説明したのは、第1期総合戦略の検証である。資料1の「今後の取組方針」の記述を、このあと説明する資料5の第2期案に反映させている。
委員	本日主に議論をする資料5の第2期案の前段の説明として、資料1で過去の取組を振返り、第2期の議論の基礎を確認したということだ。 基本目標2について、合計特殊出生率が「まだ公表されていない」とあるが、見込みとしてはどうか。例年の数字の出方を考えて、順調か。
事務局	市で独自に算出していないため、公表を待っている状況だ。担当課でも、具体的な数字を持ち合わせていない。
委員	基本目標3の「U・Iターン者数」は、今年度166人を達成すれば、全体の目標が達成できるようだ。順調に増えていると見てよいか。
事務局	おっしゃるとおり、順調に推移していると考えている。

委員	U・I ターン者数からは、社会増が見える。一方、社会減として、若者の流出がある。その点も気になるところだ。 社会増減で言うと、2月～3月の転勤等がある時期の増減は、関東地域で見ると、最終的には毎年均衡するようだ。この周辺の地域でも同じだと思う。そうすると、指標の①「U・I ターン者数」と②「高校卒業生の地元就職者率向上」の差引が重要になる。
委員	この資料は過去の振り返りなので、これをもって次にどう反映させるかだ。資料5で、よく見てみたい。
委員	1つ1つのKPIについては、これまで毎年検証をしてきたので、いいと思う。しかしながら、先ほど委員が言われたように、全体の社会増減や自然増減がKPIとして出てこない、しっくりいかない感じがする。U・I ターンが増えていると言うが、全体として増減がどうだったかをKPIに示さないと分からない。人口減少対策のために、これらの施策を打っている。減った方の数も分かるような出し方が、次期は必要ではないか。
委員	「日本遺産に認定された」という文言が出てくるが、今後はどういう扱いになるのか。
事務局	市内には多くの文化遺産があるため、それらを活用し、地域活性化を目指す。関係人口や交流人口の拡大につながるため、今後主要な施策になるだろうと考えている。
(2) 第2期総合戦略案について (資料2、3、4、5)	
<p>○総合振興計画と総合戦略の構成イメージ (資料2)、人口動向と将来推計 (資料3) について、事務局から説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2期総合戦略は、第6次総合振興計画と一体的に策定することとしている。 ・第6次総合振興計画の基本計画部分から、人口減少対策に関する重点施策を抜き出したものを総合戦略とする。計画全体としては、基本構想、基本計画、総合戦略の順に記載する。 ・進捗管理や、計画期間途中で改訂のしやすさ等を考慮し、総合戦略の具体的な施策やKPIについては、総合振興計画と合冊とせず、別冊を作成する方向で検討している。 ・これまでの人口動向については、資料3の下のグラフにあるように、昨年度の自然増減、社会増減を合わせると-661人となっている。 ・今後の人口推計については、前回(平成27年の第1期総合戦略、人口ビジョン策定時)の推計をもとに、直近の国勢調査の結果を踏まえて推計をし直している。 	
委員	資料2の説明について、総合振興計画の審議会を兼任している委員にはイメージできるかと思うが、今回初めて聞かれる委員もおられる。疑問点はないか。
委員	資料2の3ページ目について、基本計画のイメージが載っているが、「基本施策1」とある。一方で、資料の2ページ目には、基本計画のところで「基本施策」という言葉がどこにも出てこない。説明してほしい。
事務局	基本計画の「基本目標」の中に、「基本施策」がぶら下がっている。
委員	書き方としては、「基本目標1 ○○」の次に、「基本施策」が出てくる、ということか。そして、その中の重点的な施策を取り出して、総合戦略にもっていくという形か。
事務局	その通りだ。
委員	「基本施策」という文言が、資料2の2ページ目に出てこないの、分かりにくいと感じた。
委員	基本計画の基本目標1から7に、それぞれ基本施策がぶら下がっていて、その中から絞り込んだものが総合戦略だという理解でよいか。 総合戦略の基本目標1から4との関係はどうなっているのか。
事務局	ご理解いただいているとおりだ。 総合戦略の基本目標の中に、基本計画での書き方とほぼ同じ形で出てくることになる。

委員	<p>このあと資料 5 を説明いただくときに、基本計画の基本目標 1 から 7 がどのように絞り込まれているのかに力点を置いた説明をお願いしたい。</p> <p>また、さきほど人口のデータも説明いただいた。どういう関係で、この資料の説明があったのかをお聞きしたい。</p>
事務局	<p>人口については、現在までの実績と今後の見込みをお示した。最終的には、総合戦略の施策を実施することで、人口減少対策にどのようにつながっているかを見ることになるが、現時点では、最新の実績と推計値をご説明した、ということでご理解いただきたい。</p>
委員	<p>細かい目標をクリアしていくと、最終的には社会増減、自然増減に結果として結びつく、ということだろう。</p>
事務局	<p>人口推計については、総合戦略にも掲載する予定だ。</p>
<p>○第 2 期総合戦略基本目標（案）とアンケート集計結果について、事務局から説明（資料 4）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6 月に、次期総合戦略に盛り込むべき内容についてアンケートを行った。その結果、資料 3 に網掛け・下線で示している施策について、重要との回答が多かった。 ・アンケートの結果と、国・県の総合戦略を踏まえて、本市の次期総合戦略として、4 つの基本目標（基本的に現行の計画を継続・発展）と横断目標を設定したい。 	
委員	<p>網掛け部分については、アンケートの結果、重要との回答が多かったものということで、理解した。横断目標は、どういった流れで出てきたのか。</p>
事務局	<p>のちほど、国の第 2 期総合戦略についてご説明する予定だったが、ご質問いただいたので先にご説明する。お配りしている「参考資料 国第 2 期総合戦略概要版から抜粋」という資料をご覧いただきたい。</p> <p>国においても、第 1 期の総合戦略を継続して基本目標を 4 つ設定する、というのが基本的な考え方になっている。新たなところでは、横断的な目標として、「新しい時代の流れを力にする」と「多様な人材の活躍を推進する」が設定された。これを受けて、本市の第 2 期総合戦略においても、横断目標を設定することとした。</p> <p>本市の横断目標案は、資料 4 の 2 ページ目の下にあるとおりだ。「ひとが育つまち益田」のさらなる推進については、第 1 期においても取り組んできたところだが、今後も引き続き推進する。多様な主体による協働の取組については、本年 3 月に益田市協働のまちづくり推進条例を制定している。多様な団体等の垣根を超えた協働活動を推進することで、様々な課題を解決しようとするものだ。ICT の活用に関しては、すでに IoT を活用した先進的な取組を行っている。また、SDGs を意識して施策に取り組むことも重要だ。</p> <p>横断目標に掲げた施策に取り組むことによって、基本目標 1 から 4 の達成にも寄与し、最終的には人口減少対策につながるものと考えている。</p>
<p>○第 2 期総合戦略案について、事務局から説明（資料 5）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国・県の総合戦略を勘案して、本市の第 2 期総合戦略案を作成した。資料 1 で説明した、第 1 期を振り返っての今後の取組方針や、資料 4 のアンケートの結果を踏まえたものとしている。また、第 6 次総合振興計画に掲載している具体施策を抜き出して、総合戦略に落とし込んでいる。 ・本日は大きな方向性について説明し、いただいた意見を踏まえて、次回の審議会第 2 期の案全体をお示ししたい。 ・第 2 期では、レイアウトを変更しようと考えている。また、具体施策を記載するとともに、KPI も分かりやすい、評価しやすいものになるよう、一部見直している。 ・構成としては、総合振興計画の中に資料 5 でお示ししている総合戦略の内容すべてを入れ込むのではなく、検証や改訂のしやすさを考慮し、横断目標・各基本目標の（4）具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）の（イ）重要業績評価指標（KPI）と（ウ）具体施策については別冊とする。資料では、（ア）施策の方向性も別冊とする旨を記載しているが、現時点では、この部分は残す方向で検討している。 ・SDGs のアイコンについても、今後入れ込むこととしている。 	
委員	<p>本日は、総合戦略の構成の方向性をどのようにするか、という話だと思うが、KPI についても議論するのか。</p>
事務局	<p>今回は、事務局案として、こういった KPI が想定されるというものを載せている。今後、担当課と再度検討しようと思っているが、本日のところで、KPI を含め、計画全体についてご意見があればお伺いしたい。</p>

委員	審議会は、あと何回開催する予定か。
事務局	今回は、10月末から11月初めのところで開催し、本日いただいたご意見を踏まえ、また今回の資料で空欄になっているところを埋めてほぼ完成した状態でお示ししたい。
委員	本日の会議は、基本的な考え方はこれでよいか、ということに関して、委員から承認をいただければよいのか。
事務局	おっしゃるとおりだ。
委員	項目の書き方について、アイウエオ…の形にするのか。
事務局	表記のしかたは、再検討したい。
委員	基本目標1の数値目標が気になった。「①高校卒業生の地元就職率」とあるが、違和感がある。 国の体系を見ると、基本目標の1は「稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする」とあり、その中に、「地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現」とある。そのとおりだと思う。その下にある「地方における若者を含めた就業者増加数」が、一丁目一番地の目標でなければならないと思う。高校卒業生の地元就職率が低いことは、問題だとは思いますが、それは一丁目一番地ではないのではないか。 それから、先ほどの説明の中で、「具体施策」という言葉が出たが、基本施策の中に具体施策が入ってくるのか。基本計画の中は、基本目標、基本施策があり、その次に具体施策も入るのか。
事務局	そのとおりだ。
委員	そうすると、総合戦略にも具体施策が入るので、その部分は重複することになるのか。
事務局	総合振興計画の基本計画では、施策の全ての分野を網羅している。その中から、人口減少対策等の重要施策を抜き出したものが総合戦略となる。
委員	総合戦略に掲載する具体施策については、計画の中で2回掲載されるということか。
事務局	まったく同じということではなく、要約したり、補足したりしているが、基本的には、ベースは同じと思っていただいてもよい。
委員	承知した。 KPIについては、今回、1つずつ審議する時間があるか。
事務局	今回の資料では、まだ空欄になっているところもある。次回にはすべて埋めてお示ししたいと思っている。
委員	新しいKPIが出てきている。例えば、9ページの「中間支援組織」、「まちづくりラウンドテーブル」など、聞いたことがない文言なので、これらがどういったものなのかということも含めて、きちんと検討したい。イノシシの捕獲頭数など、不要ではないかと思うものもある。
事務局	事務局においても、KPIは、各課にもう一度検討をお願いしようと思っている。
委員	一度決めてしまうと、なかなか変えられない。前回（第1期）の反省も踏まえて、今の段階で時間をかけてしっかり考えたい。
事務局	KPIは、再度、何らかの形でお示し、説明ができるようにしたい。
委員	ここで決めるKPIをもとに、今後審議をすることになる。適当なさじ加減で決めてしまうと、後から困ることになる。そういった問題もクリアしつつ、わかりやすく、かつ指針にできる具体的なものであれば、検証しやすい。 関係部局との調整をお願いしたい。
事務局	KPIの事務局案が固まったところで、相談させていただきたい。

委員	KPI だけの議論の場があったらいいと思う。
事務局	スケジュールも含め、調整する。
委員	新たに横断目標が増えることで、事業も増えるのではと思っているが、ボリューム的にこなせるか。
事務局	現行の計画も事業が多く、偏りがあると思っている。次期計画は、横断目標はあるが、バランスを考えて、基本目標 1 から 4 の事業は見直しをかけて減らそうと考えているので、事業数としては消化できると思う。
委員	お金がかかることでもある。バランスを考えて、必要なものをやるという考え方が必要だと思う。
委員	具体的なイメージがまだ湧いていないので、何とも言えないが、おっしゃるように KPI の設定は重要だ。設定の段階からよく議論をした方がいいと思う。
委員	全体的な計画の構成についてはどうか。
委員	先ほどの議論で、同じ具体施策が複数回出てくるという話があったが、それでは分かりにくく感じると思う。これまでに KPI の検証をした中でも、似たような施策があったり、同じ予算の中で複数の事業があったりと、分かりにくかった。計画の冊子も、具体施策までいるだろうかと思う。大まかな項目だけでいいのではと個人的には感じる。具体的なところは後で紐づけて、計画の冊子には大きな目標だけにしてもいいのではと思う。
委員	私自身、よく分かっていない部分が多い。基本計画とどうリンクしているのか。基本計画の中から 4 つの目標を絞っているのか。総合振興計画審議会と重複している委員は、何となくイメージできるが、重なっていない委員にはイメージしづらいのではないかと。基本計画もまだ固まっていないが、基本計画のイメージができて、そこから抽出した 4 つの基本目標だ、という形で語っていかないと、分かりにくいのではと思う。 また、基本目標 1 から 4 はすでに決まっているのか。
事務局	4 つの基本目標については、第 1 期から継続しようと思っている。ただ、表題については、内容を勘案して検討していきたい。
委員	基本目標 1 は、「しごとをつくる」としながら、創業に関する数値目標が入っておらず、リンクしていないと感じた。表題と数値目標はリンクさせないと、計画としておかしいと思う。 一番は、KPI をどう設定するかだと思う。その議論が最も重要だ。KPI を別冊にするということに関しては、随時改訂もあるのだと思うし、管理がしやすいだろうと思うので、賛成だ。
委員	国の総合戦略も基本目標は 4 つで、地方においても国に倣うというのが流れだと思う。そういう意味では、この 4 つはほぼ固まっている。 一方で、基本計画は、基本目標が 7 つある。この 7 つがどういう形で集約されて、総合戦略の 4 つになるのか、という説明をしっかりとっていただきたい。
事務局	基本計画は、健康や福祉など、様々な分野を網羅したものが 7 つあるというイメージだ。その中から、総合戦略の目標となる施策を引っ張ってきたものだ。重点施策を 7 つの基本目標の中から抽出している形だ。
委員	それでは、7 つと 4 つというのは、交差した関係か。例えば、7 つ縦の列があり、横に 4 行あるとすると、7 列の中のある 1 列については、4 つのうちのどれに該当するか、といったように、組み合わせた形でイメージすればよいか。
事務局	おっしゃるとおりだ。
委員	7 つと 4 つの基本目標を、論理的に整理できるようにしていただければいいと思う。 基本的な方針はこの形で進めていただき、ある程度できた段階で再度議論した方が、話が噛み合うのではと思う。 それでは、全体の構成については、委員の皆さんにお認めいただいたということで、この基本方針で組み立てをお願いする。

(3) 今後のスケジュール（予定）について	
○今後のスケジュール（予定）について事務局より説明（資料6） ・次回は、10月末から11月上旬のところで開催したい。ある程度内容を固めて、冊子の状態にしたものをお示ししたいと思っているが、KPIについては、10月中旬を目途に各課と話を詰めていきたい。KPIの状況を踏まえて、改めてご案内させていただく。	
委員	ご案内いただくというのは、会議を開くということか。書面でのやり取りになるのか。
事務局	KPIについては、ご説明させていただく必要があるので、できた段階で、どういった形がいいか事務局で判断させていただく。
委員	案が固まった後、パブリックコメント等があると思う。
事務局	11月末には、総合振興計画・総合戦略の案が完成する予定となっている。その後、12月にパブリックコメントを実施する予定だ。
3. その他	
特になし	
4. 閉会	